

第46回FM桐生番組審議会議事録

- 1 開催年月日 平成26年3月12日(水曜日)
- 2 開催場所 桐生ガスプラザ3階会議室
- 3 委員出席 8名
委員総数 8名
出席委員数 5名
出席委員の氏名 宝田恭之、飯野マリエ、岡野紀子、茂木理亨、豊田れい子
欠席委員の氏名 片所寿雄、星野尚香、中村昌也
放送事業者側 出席者名 小保方貴之、宮坂敦子
- 4 議 題 「聴取番組について委員よりの意見と提案」
- 5 議事の概要
 - 1 開会
 - 2 挨拶
 - 3 資料配布物の確認 ・次第 ・次回試聴番組CD「AB Friday」(パーソナリティー: smonky、hot-cake)
 - 4 報告事項
 - a、 3月11日(火曜日)14時 防災特番放送
 - b、 4月からの番組編成、番組表発行について
 - c、「緊急告知FMラジオ(防災ラジオ)」進捗状況について
 - d、パーソナリティー勉強会開催(3月15日 土曜日 18時から20時)
日程:1月30日(木曜日)14時30分、2月5日(水曜日)18時30分から20時30分
 - 5 聴取番組 毎週金曜日 13時から15時 「ラヂオドロップス」*3月終了予定
 - 6 審議事項 聴取番組について委員より意見
 - 7 その他
 - 8 次回開催日程について 平成26年5月14日(水曜日)
 - 9 終了

6 審議内容

a) 聴取番組について、委員よりの意見

毎週金曜日 13時から15時 「ラヂオドロップス」 パーソナリティー: 斎藤ともこ

【委員】

- 1 良い番組なのに、3月で終了なのはもったいない。また斎藤さんの番組がききたい。
- 2 良かった。話し方もわかり易い言い方。こういうのを元気がもらえるっていうのかな。と思った。好きな曲もあったせいかもしれない。車の中で聴いていた。心地よい時間を過ごせる。
- 3 ラジオで聴きたい、流れいて元気になる。ラジオらしい、とてもすばらしかった。
- 4 前にトーク番組があった後に音楽をたくさん聴けて、バランスがとれていた。
- 5 とてもこなれているし、良い意味でエフエム桐生らしくない、大きな局の番組を聴いている感じ。
- 6 テクニックとしては素晴らしい。プロフェッショナルらしい。この番組を聴いて勉強したくなる。
- 7 これを聴いたので、大きな局とのちがいがわかる

b) 委員より提案事項について

1. ゲストの方が丁寧な言葉遣いで、パーソナリティの方がため口でやりとりをするのは違和感がある。
2. 先の大雪の時に、イベント情報で「お出かけください」と言っていたが、出歩くのは危険な状況だった。生放送の時は臨機応変に対処した方がいいのではないか。

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

【委員】 今回の試聴番組で桐生のインフォメーションはしているが、情報としての物足りなさを感じる。

音楽のなかに情報が埋もれてしまっている。情報の厚みがない。

彼女自身が桐生での活動をしていないからか？

【FM桐生】 生番組の全時間帯を同様の厚みにするという考え方ではなく、昼下がりのながら聞きにおける

情報発信の一つとしての試みであり、その狙い通りの評価は頂けたのではないか。

【委員】 時間帯にあった雰囲気番組を聴けないだろうか。午前中に演歌はどうだろう。

【FM桐生】 開局からずっとこの時間帯で、人気がある、よくも悪くもファンが定着化している。

他局でも、根強いファンがいて、放送をやめて一番反響があったのが演歌だったということも。

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 事務所への備置き、自社ホームページ<http://fmkiryu.jp/>掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

9 その他参考事項

特になし

以上